科目ナンバリング	U-LAS07 10011 SJ31						
授業科目名<英訳>	日本語・日本文化研究論文作成演習II Independent Research in Japanese Language and Culture II			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 講師 河内 彩香 国際高等教育院 准教授 湯川 志貴子 国際高等教育院 教授 河合 淳子 国際高等教育院 教授 パリハワダナ ルチラ		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	日本理解			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	金2	配当学年	1回生	対象学生	留学生

[授業の概要・目的]

本授業では、日本をテーマにした論文を作成するために必要な資料の収集や扱い方を指導し、論文作成の方法を個別に指導していく。
第I期に選定し、問題提起を行ったテーマを探究し、深めながら、最終的に修了研究論文としてまとめる。

[到達目標]

各自のテーマに沿って文献調査やアンケート調査などを行い、修了論文を作成し、提出する。

[授業計画と内容]

第II期（4月～７月）は、第I期に選定したテーマをもとに、論文の構成を考え、実際に文章化していく作業にあてる。この期の指導は原則として個別に行なう。
4月下旬に修了研究中間発表会を、７月下旬に最終発表会を行なう。
7月下旬までに第一稿を提出する。
発表会および論文の提出に関する日程の詳細は、初回の授業で指示する。
本授業は14回の授業（13回の演習並びに論文構想発表会）と1回のフィードバックを対面で行う形で実施する。

[履修要件]

日本語・日本文化研修生専用科目として開講する。

[成績評価の方法・観点]

以下の通りに評価する。
　報告・授業活動への参加度合：30%
　中間発表：30%
　最終発表・修了研究論文第一稿：40%
なお、演習科目であるため出席を重視する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

日本語・日本文化研究論文作成演習II(2)へ続く↓↓↓

日本語・日本文化研究論文作成演習II(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

各学生には論文作成スケジュールに沿って、選定した研究テーマに関わる文献調査や実態調査、分析、考察などを行うことが求められている。各週その進捗状況を報告し、論文作成を段階的に進めていく。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]